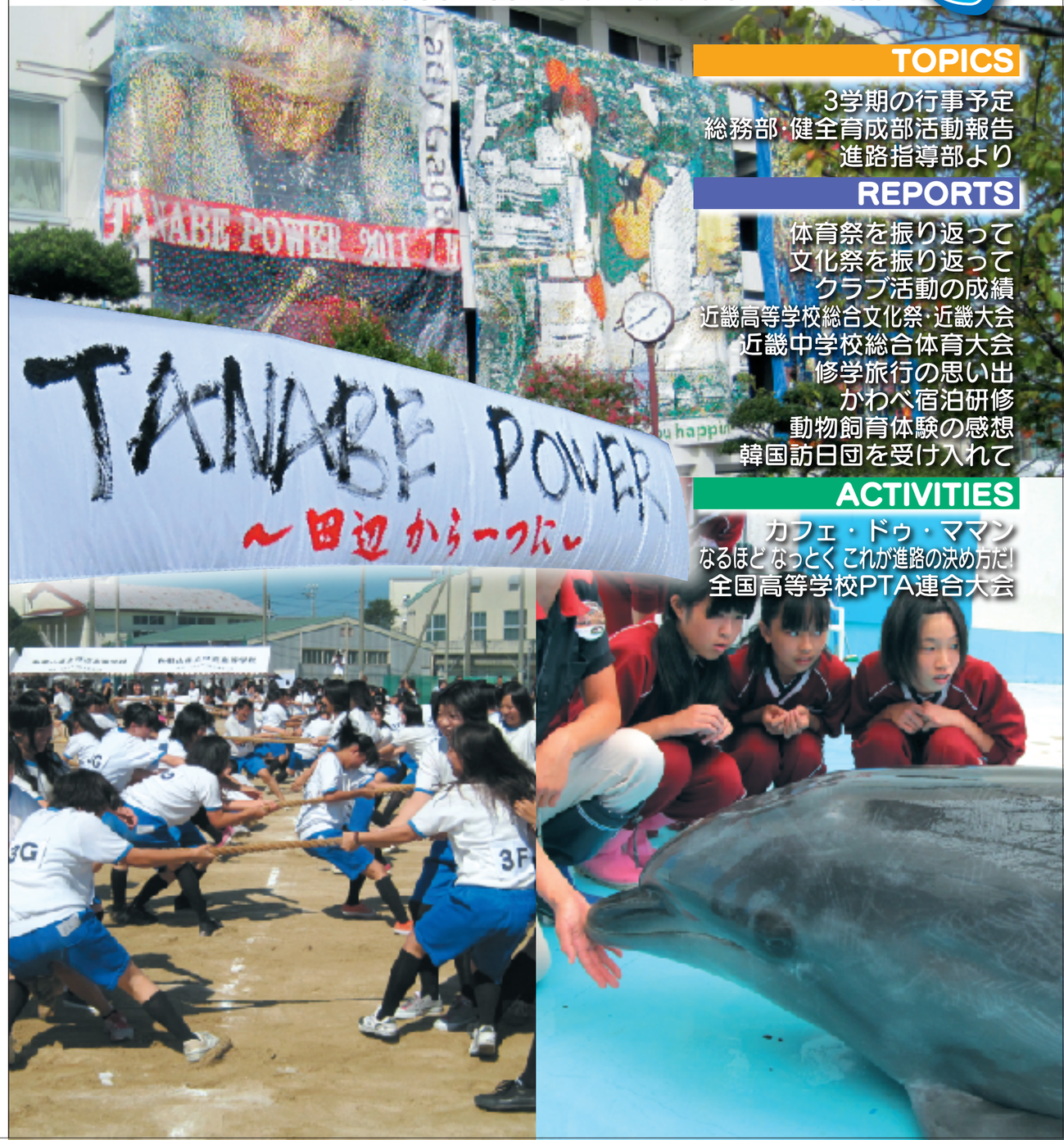
The Wind from Gakuen 学園の風

2011.12.22

和歌山県立田辺中学・高等学校PTA会報誌



TOPICS
3学期の行事予定
総務部・健全育成部活動報告
進路指導部より

REPORTS
体育祭を振り返って
文化祭を振り返って
クラブ活動の成績
近畿高等学校総合文化祭・近畿大会
近畿中学校総合体育大会
修学旅行の思い出
かわべ宿泊研修
動物飼育体験の感想
韓国訪日団を受け入れて

ACTIVITIES
カフェ・ドゥ・ママン
なるほど なっとく これが進路の決め方だ!
全国高等学校PTA連合大会

REPORTS

動物飼育体験学習の感想

ＡＡＡ（アニマル・アプローチ・アドベンチャー）に行ってイルカの飼育を体験しました。最初に骨を見ました。とがった小さい歯がたくさん生えていました。骨からすぐにイルカだと思いました。午後にイルカだとはっきりわかった時、とてもうれしかったです。理由は私は小さいときからイルカが好きで毎年アドベンチャーワールドに見に行っているからです。最初にえさを選びました。鯖にもいい物と悪い物があり、いい物だけを与えていることがわかりました。実際選ぶのに少し時間がかかりました。だけど、トレーナーさんはさっと何匹も選んで持って行っていたのですごいと思いました。イルカは高くジャンプするし、手をたたくと噴気孔から音を出してくれました。手を振ってくれたり、プールサイドに上がって体をさわらせてくれたり、尾びれを出してくれたり、仰向けになったりしてくれました。前に本で読んだとき、仰向けになるのは息ができないということなので、トレーナーとの信頼関係が大切だと書いていました。アドベンチャーワールドの人たちはとても動物に信頼されているのだと思いました。（田辺中学校１年１組 徳永 風花）

韓国訪日団を受け入れて

10月23日、私の家にホームステイをするカン・スジンさんと出会いました。私の家はこれまでに二人のオーストラリア人を受け入れたことがあるのですが、韓国の人は初めてだったので、とても不安でした。だから、朝会ったばかりの時は、言葉を発することができないくらい緊張していました。でも、やはり「近い国」です。少し話をするだけで、すぐに仲良くなりました。

そして、昼からは他の韓国人を受け入れた知人とボーリングに行きました。スジンさんは、意外と強かったので驚きました。でも、なんとか勝ちました。

夜、家では韓国語や韓国の学校のことを教えてくれました。色々な言葉を韓国語と英語で丁寧に教えてくれたので、理解するのに時間がかかりました。発音も難しいし、スジンさんも「日本人には発音できない。」と言っていました。悔しいですが、こういうことを直接体験できるのも国際交流のよいところだなあと思いました。

２日目は学校へ行って、昼まで別々でした。少しさみしかったです。放課後の別れのときには悲しすぎて泣いてしまいました。スジンさんが日本へ来てくれたので、今度は私が韓国に行きます。日本の文化も教えてあげたいです。（田辺中学校２年２組 土井 麻未）

ACTIVITIES

カフェ・ドゥ・ママン

９月23日（祝）、恒例の『カフェ・ドゥ・ママン』は今年で６年目。普段は会議室として利用する同窓会館は、部員によって１日限りのカフェに大変身。当日には、部員・OBの方々の愛情たっぷり手作り焼菓子や、雑貨が数多く並び、おそろいのバンダナとカフェエプロン姿で笑顔のお出迎え「いらっしゃいませ」。

１日２度のテイクアウト販売時間には、多くの方に並んで頂き、あっと言う間に完売。カフェコーナーでは、焼きたてケーキセットと共に、ゆったりとおしゃべりを楽しんでおられました。今年は、多くの学生の姿も見られて、うれしい１日となりました。

皆様のおかげで、今年の収益は82,320円となりました。ありがとうございました。今年の寄贈品については、生徒会執行部と相談中です。（PTA教養部）

なるほど なっとく これが進路の決め方だ!

11月４日（金）紀南文化会館小ホールにおいて教育講演会を開催。本校の進路状況や先進高への視察報告の後、各グループに分かれて、「交流会」を開催しました。保護者と教職員合わせて100名近くのご参加を頂き、子どもたちの普段の生活の様子や進学についての情報交換など、短い時間でしたがご歓談いただけたようです。保護者間の交流を深めることによって、子どもたちの高校生活をまた少し見守ることができればいいですね。教養部では、年２回の教育講演会を予定しています。何か発見があるかもしれません。ぜひ足を運んでみて下さい。多数のご参加を心よりお待ちしております。（PTA教養部）

全国高Ｐ連全国大会

８月24日～26日の日程で、第61回全国高等学校PTA連合会大会北海道大会（札幌市）が開催されました。全国から１万人を越えるPTA関係者が参加しました。大会テーマは『いのち 輝け！』でした。高校生のアトラクションに感動させられました。基調講演は精神科医の香山リカ氏の「生きる力をつける処方箋」と題して話してくれました。記念講演では、前旭山動物園園長の小菅正夫氏が動物の親と子の絆、子育ての方法、今ある命の大切さなど、楽しく講演してくれました。動物と人間の子育ての違いなど、考えさせられるところが多々ありました。大変有意義な一日でした。

北海道大会が成功裡に終わり、来年は和歌山県で全国大会が８月22日～24日の日程で開催されます。田辺市では紀南文化会館で、「防災教育とPTA」のテーマで分科会が実施されます。会員の皆様のご協力とご支援を宜しくお願いいたします。（PTA三役）

編集後記

たくさんの被害を出した台風12号。その影響は、我が校の生徒たちにまで及びました。しかし、生徒達はそんな中でも希望の光を絶やすことなく、文化祭や体育祭をやり遂げていました。今期号は、そんな生徒達の活躍をメインに編集させていただきました。発行に携わった保護者の方、先生、生徒はもちろん、日頃生徒を支えてくださっている大人の方にも感謝の意を表したいと思います。　総務部長 井口 千恵子

The Wind from Gakuen 学園の風
和歌山県立田辺中学・高等学校PTA会報誌
発行：2011年12月22日　編集：田辺中学・高等学校PTA 総務部会

TOPICS

総務部活動報告

●１０月２４日　第３回総務部会
●１１月２５日　第４回総務部会

健全育成部活動報告

●　９月２４日　田高祭での駐車場係　●１０月３～７日　秋の交通街頭指導への協力
●１０月１８日　暴力追放パレードへの参加　●１１月２２日　登校観察（正門、西門付近）

3学期行事予定（案）

田辺中学校

●１月１０日(火)　始業式
●１月１１日(水)　１･２･３年実力テスト
●１月２１日(土)　県立中学校適性検査
●１月２２日(日)　県立中学校適性検査
●２月２７日(月)～２９日(水)　学年末テスト
●３月１７日(土)　第４回卒業証書授与式
●３月２３日(金)　修了式

田辺高校

●１月１３日(金)　果川市訪日団との交流会
●１月２４日(火)～２７日(金)　２年スキー研修旅行
●３月　１日(木)　第６４回卒業証書授与式

学びの世界へ

『先生のフランス語愛・フランス文学愛がとても伝わってきました。先生がお勧めしてくれた本を読んでみます。また、他の国の文学も読んでみて、自分に合ったものが見つかればいいなと思いました。』『50分間があっという間に過ぎていきました。書くことが膨大で、手を動かすのに精いっぱい。さらに内容も理解し、話を聞かないといけないし、本当に忙しい50分間でした。でも、内容は分かると楽しいし、「数学って凄っ！」と思いました。』

今年から始めたライブカレッジの感想です。大学教授が、文系から理系までの８つの分野について模擬講義を行いました。高校の授業と大学の講義の違い。入学試験や採用試験に合格することを目的とする受験勉強が中心にならざるを得ない高校の勉強。自分の学びたいことを学べばそれが評価される大学の学問。その学びの違いを第一線で研究を進める大学教授から講義を受けることで体感することができました。そして、この体験を元に、自らの学びたい対象を見つけ、その学びができる場所に向かって進路を定めることが高校２年生のこれからの課題になります。

高校３年生は２学期の期末考査が終わり、大学入試センター試験まであと30日。「いよいよ本番だ。よしやるぞ」の決意を含んだ気合いが満ち溢れ、ぴりっと引き締まった空気が学校全体に流れています。そして４月には桜咲くことを感じさせてくれています。**（田辺高校 進路指導部）**

REPORTS

文化祭を振り返って

今年も例年通り２日間に渡って、田高･田中祭が行われました。

今年は台風の影響により１日目の午前中に準備や、舞台発表のリハーサルを行ったため大変だったと思います。ですが、３年生の食品バザーでは行列のできたクラスもありました。２年生の舞台発表では、どのクラスも練習の成果を発揮していました。１年生のビッグアートでは、どの作品も工夫を凝らしており、力作となっていました。また、クラブの方では、日頃の熱心な活動が窺えました。服装も高校生らしく規律があり、ルールを守り２日間を楽しむことができたと思います。

台風の影響で変更になったところもありましたが、無事に文化祭を成功することができました。これも、生徒の皆さんや先生方、田辺高校･田辺中学校を支えてくださっている保護者や地域の方々のご協力のおかげだと思っています。本当にご協力ありがとうございました。

（田辺高校 ３年G組 文化祭実行委員長 坂本 紋菜）

体育祭を振り返って

今年の体育祭は、台風の影響で何度も延期し、ようやく行うことができました。僕は委員長どころか、体育祭の実行委員すら初めてのことで、体育祭を成功させられるか本当に不安でした。まず準備ですが、幾多の延期により体育祭と文化祭の順番が入れ替わり、テントの移動などが大変でした。リハーサルでは、体育祭のしおりにいくつかのミスがあり、生徒がどこに整列すればよいのか分からず、僕も初めてで混乱し、進行が滞ってしまいました。しかし、僕は「絶対に体育祭を成功させたい！」と強く思い、去年体育祭の担当だった先生に相談し、本番でうまくいくようにしっかりと打ち合わせをしました。そして体育祭当日、その打ち合わせ通り進行させ、何とか無事大きな怪我や問題もなく終えることができました。はじまるまでに多くの苦労があり、上手くいくのか不安でしたが、成功できて本当によかったです。体育祭にかかわってくれたすべての方々に感謝します。ありがとうございました。

（田辺高校 ３年G組 体育祭実行委員長 溝野 竜司）

体育祭の結果

中学校総合	★１位：３年２組 ★２位：３年１組 ★３位：２年１組
高校総合	★１位：１年E組 ★２位：２年A組 ★３位：３年D組

REPORTS

クラブ活動の成績

近畿大会出場クラブ

【高　校】
陸　上　部　予選敗退
卓　球　部　近畿高等学校新人卓球大会 (12/26.27)
ボート部　予選敗退
少林寺拳法部　近畿高等学校少林寺拳法大会(12/24.25)
将　棋　部　近畿高等学校総合文化祭将棋部門 出場
書　道　部　県代表として選抜され、平成24年に出品します。
合　唱　部　関西合唱コンクール 金賞
　　NHK全国学校音楽コンクール(近畿ブロック) 銀賞
写　真　部　近畿高等学校総合文化祭(滋賀大会)写真部門展 優秀賞
【中学校】
新体操部　近畿中学校総合体育大会 出場

インターハイ出場クラブ

陸　上　部　３F 吉田 貴洋 男子800m 優勝
　　３B 内芝 基樹 男子400mH 出場

全国大会出場クラブ

陸　上　部【国　体】　３F 吉田 貴洋 少年共通800m 第２位
　　３B 内芝 基樹 少年A400mH 出場
合　唱　部　全日本合唱コンクール全国大会
書　道　部　県代表として選抜され、平成24年に出品します。

近畿高等学校総合文化祭･近畿大会

写真部

私は滋賀県彦根市で開催された第31回近畿高等学校総合文化祭写真部門展に参加してきました。会場に入ったときに、各学校に配られるパンフレットで自分の作品が優秀賞に選ばれたということを知りました。そのことを知ったとき、喜びよりも驚きでいっぱいで、選ばれたことが信じられませんでした。名前を呼ばれ壇上に上がったときに、ようやく自分の作品が選ばれたことに対して実感がわき、喜びがこみあげてきました。

そのあと、展示されていた他の作品を見ましたが、どれも上手で、良き刺激を受けました。また、彦根城での撮影会があったのですが、雨だったのが残念です。

私の写真部での活動はもう終わりですが、これからも写真を撮り続け、腕を磨いていきたいです。**（田辺高校 ３年D組 東 奈穂）**

卓球部

私たち卓球部は、今回の新人戦で男女団体、ダブルス１組、シングル２名が近畿大会に出場することになりました。今年の大きな台風の被害で勝浦の大会がなくなり、シードを取れていないという非常に苦しい状況の中、日々の練習を頑張って、近畿大会出場を勝ち取りました。

近畿大会は、和歌山市のビッグホエールで行われ、近畿の強豪チームと戦ってきます。

またそこでは対戦以外に、レベルの高い技術を見て、その技術を自分のものにできるように、有意義にたくさん勉強してきたいです。どの競技とも全力で正々堂々と戦い、最低一回戦突破を目指すという目標を胸に近畿大会に挑みたいです。

そのためにも、近畿大会までの残り少ない練習時間も無駄にせず全員でがんばります。応援よろしくお願いします。

（田辺高校 ２年C組 原田 千寛）

近畿中学校総合体育大会

新体操部

近畿大会は、私たちにとって初めての県外大会でした。県内の大会にしか出場したことがない私たちにとって、この近畿大会で他県の様々な演技を見ること、そして、技を競い合うことは、新しい世界への第一歩となりました。

大会当日、会場は、とても広く緊迫した空気に包まれていました。そのせいか、私たちは今までにない不安と緊張に押しつぶされそうになりました。それでも、周りに圧倒されないように皆で声をかけ合って、自分たちなりの自分たちらしい演技ができるようにがんばりました。本番前の練習中にけがをするというハプニングもありましたが、無事、本番を迎えました。

音楽が流れ踊りだすと、いつのまにか心の中にあった不安や緊張は楽しさへと変わっていました。そして、なんとか最後まで踊ることができました。本番が終わってからは、悔し泣きする人、うれし泣きする人、それぞれでした。でも、５人の中の興奮は消えませんでした。それほど、この大会は、私たちの心に大きなものを与えてくれました。一歩前に進めたと思うと同時に、自分たちに足りない部分を見つけることができました。今までと違う世界に驚きながらも、一人一人の自信につながったと感じることができました。

（田辺中学校 ２年１組 曽我部 奈々）

修学旅行の思い出

この３日間の修学旅行は、僕にとって数多くの経験ができた。

まず１日目は、劇団四季のライオンキングのすさまじい舞台の迫力で圧倒された。

２日目は、波乱万丈な１日だった。まず原宿でハプニングが起こった。店のお兄さんに店内に連れて行かれた。少し心配になったが、そのお兄さんが最後に普通に帰してくれて、何も起こらずにすんだ。次に班の女子とはぐれてしまったので、友人と二人で電車に乗り次の集合場所に向かった。ディズニーランドでもハプニングがあった。A君が急にいなくなったり、B君が財布を落としたり大変だった。何事もなく財布が見つかり良かったと思う。ホテルに戻ると、１日中走り回った疲れのせいか、布団に入りぐっすり眠ることができた。

３日目は、国立博物館見学で、普段絶対見ることのできない展示物を見ることができて良かった。とても価値のある修学旅行だったと思う。

（田辺中学校 ３年２組 谷口 善信）

かわべ宿泊研修

前々から天文学に興味があったので、かわべ宿泊研修を楽しみにしていました。

研修１日目、いきなり数学でした。集中したらあっという間でした。太陽観測では、「太陽って望遠鏡で見たらあかんのにどうやって見るんやろ？」と疑問に思っていました。でも、白い板に写して見る方法もあるのか、と少し驚きました。

午後からは、待ちに待ったプラネタリウムでした。リクライニングチェアにはしゃぎつつプラネタリウムを見ました。「きれいやなあ」と心でつぶやきながら暗い中でのメモ取りに必死でした。その後の集団活動もすごく面白くってすぐに時間が過ぎてしまいました。バーベキューもみんなでおいしく食べました。いつもはホタテとかあまり食べないのですが、みんなと食べるといつもよりおいしく感じました。楽しかった！夜の天体観測、本当に感動しました。ベガも木星もきれいですばらしいものでした。

天文学に触れたことで、新たに興味をもったものもありました。本当に楽しい研修でした。**（田辺中学校 ２年１組 堀 未来）**